



## 毎年恒例の人気イベント

### 第22回東海北陸・みよし矯正展

「社会を明るくする運動」の一環として矯正行政に対する理解を深めてもらおうと10月16日と17日の2日間、名古屋刑務所で東海北陸・みよし矯正展が行われました。このイベントは毎年、開場前から多くの人が入り口に並ぶほどの人気イベント。開場とともに訪れた人たちは、受刑者が作製した木工家具の展示・即売コーナーや近隣の小・中学生や団体による各種イベントコーナーなどで思い思いに楽しみました。



## ちょうちん 提灯の光に酔いしれて

### はちまんしゃ 三好八幡社秋の大祭

三好八幡社秋の大祭が10月16日と17日の2日間、三好八幡社周辺で行われました。五穀豊穡を祈って毎年行われるこのお祭り。17日にはみよしの指定有形民俗文化財である三好上と三好下行政区の2台の山車が、威勢の良い掛け声と軽快なお囃子を響かせながら、地域内を回りました。夕方になると提灯に火が入り、山車は美しい光の尾を残して夕闇の中をさっそうと駆け抜けました。観客たちは秋の風情ある様子に酔いしれました。



## 地域の交通・防犯対策の拠点に

### みよし市安心ステーション内覧会

交通安全・防犯対策の活動拠点となる「安心ステーション」が福谷町に完成し、業務開始に先立ち、その内覧会が10月22日行われました。豊田警察署長や市議会議員、行政区区長、自主防犯パトロール隊などおよそ70人が参加。久野知英市長から「ここを交通・防犯対策の活動拠点として、交通安全教室や防犯パトロールなどを実施して、地域のより一層の安全対策を計っていきます」とあいさつ。その後ステーション内の見学が行われました。



## おいしいもちが食べたいな

### 稲刈り(三吉小学校)

10月20日、三吉小学校で稲刈りが行われ、5年生児童65人とその保護者や地域住民が参加しました。お米作りを通じて、食べ物大切さや田んぼに集まる生き物の生態系を学んでもらおうと5年生児童を対象に毎年行われているこの行事。6月4日に田植えをしたもち米を、稲を刈る作業と束ねる作業に分かれて、手際良く刈り取りました。今回収穫されたもち米は、10月31日の学校祭でおもちにしておいしくいただきました。



## 環境意識の再確認

### 地球のいのち・交流ステーション

生物多様性について楽しみながら気付き、学び、そして体感してもらおうと10月9日から29日までの土日曜日、モリコロパークで「地球のいのち・交流ステーション」が行われました。これはCOP10の発表・交流事業として県内の各市町村が参加して行われたもの。みよし市は23日と24日の2日間、オリジナル缶バッジ工作体験のブースを出店。無料で簡単に作れることもあり、子どもから大人まで多くの人が訪れ大盛況でした。



## きれいな花を咲かせてね

### 市制施行記念三好公園河津桜植樹祭

緑の大切さ、森の恵みを感じてもらい、公園や緑に愛着を持つてもらおうと10月24日、三好公園北側の広場で河津桜植樹祭が行われました。市民や市内のグループおよそ250人が公募により参加。初めに植え付けの方法を教わった後、参加者は200本の苗木を大きく育つようにと願いを込めながら土をかぶせ、丁寧に植えていきました。なお、今回植えた河津桜は早咲きの特徴があり、2月下旬から桜を楽しむことができます。

